



2007年10月10日
株式会社ヒューマントラスト

車椅子アスリート ^{つちだわ か こ} 土田和歌子 選手

10月28日(日) パラリンピック北京大会の選考対象レース

「第27回 大分国際車いすマラソン大会」に出場

総合人材サービス企業の株式会社ヒューマントラスト(本社:東京都千代田区、代表取締役 阪本美貴子)の社員で、アテネパラリンピック金メダリストである土田和歌子選手は、結婚・出産による1年間のブランクを経て復帰し、復帰後初のボストンマラソン(4/16 米国)において、見事日本人女性 初優勝の快挙を遂げました。さらに、国内のマラソンやトラックレースにおいても各大会で好成績(3頁ご参照)を収めています。

そして来る10月28日(日)、パラリンピック北京大会の推薦指定レースである「第27回 大分国際車いすマラソン大会」(大分市)に出場いたします。

【土田和歌子選手(ヒューマントラスト)コメント】

今大会は3年ぶりの出場となりますが、北京への選考レースということもあり、結果が問われます。大分はこれまでいろいろな意味で、私を成長させてくれたレースでもあるので、今回も力強いレースをお見せできるように精一杯がんばりたいと思います。

【「第27回 大分国際車いすマラソン大会」について】

大会スケジュール

2007年10月27日(土) 16:00~16:25 開会式(ガレリア竹町ドーム広場)
開会式終了後、商店街をパレードおよび若草公園で交歓の夕べ

10月28日(日) 11:00 フルマラソンスタート(大分県庁前)
フィニッシュ(大分市営陸上競技場)
14:20~15:13 閉会式(大分市営陸上競技場)

当大会における土田選手の実績(今回で10回目の出場)

2001年	第1位	1時間38分32秒(日本記録)
2003年	第1位	1時間40分01秒
2002年	第1位	1時間44分39秒

【パラリンピック北京大会* の選考について】

* 開催 2008年9月6日（土）～9月17日（水）

日本身体障害者陸上競技連盟が、パラリンピック北京大会の派遣元である日本パラリンピック委員会（JPC）へ選手を推薦し、JPC が最終決定します。

フルマラソンの推薦は、第27回大分国際車いすマラソン大会を指定大会とし、女子T54グループ（土田選手該当グループ）は1時間39分00秒以内でフィニッシュした選手のうち、上位選手から推薦対象となります。（ただし、各国の人数割り当てにより、制限タイムを突破しても推薦の対象とならない場合もある。）

【土田和歌子選手（ヒューマントラスト）プロフィール】

1974年10月15日 東京都生まれ

高校2年の時、友人とドライブ中に事故に遭い、車いす生活に。

1993年アイススレッジの講習会に参加したことがきっかけで、日本で最初にアイススレッジスピードスケートを始める。

長野パラリンピックでは1500メートルで自身の世界新記録を更新し金メダルを獲得。1000メートルでも金メダル、100メートル、500メートルでは銀メダルを獲得した。

一方、陸上競技にも挑戦し2000年シドニーパラリンピック車いすマラソンで銅メダルを獲得。

2004年アテネパラリンピックでは、5000mで念願の金メダル、フルマラソンでは銀メダルを獲得。日本人初の夏冬「金メダリスト」となった。

東京都教育庁、セイコ・ハシモトインターナショナルコーポレーションを経て、06年11月、(株)ヒューマントラストに入社。結婚出産のため06年1月から10月まで一旦、競技生活から離れていましたが、11月に産後3ヵ月でトレーニングを開始。2004年アテネパラリンピックであと一歩のところまで達成出来なかった、5000mとマラソン2種目での金メダル獲得を目指し、2008年の北京へ向け挑戦を続けています。



【復帰後の実績】

- 2007年4月16日 第111回 ボストンマラソン(米国)
車いすの部 女子 1位 1時間53分30秒
[日本人女性初の優勝][パラリンピック北京大会 標準記録(2時間10分)突破]
- 2007年5月27日 第18回 日本身体障害者陸上競技選手権大会(大阪)
5000m (女子) 1位 12分27秒16
[パラリンピック北京大会 標準記録(14分00秒)突破]
1500m (女子) 2位 3分34秒54 [日本記録更新]
- 2007年6月17日 2007はまなす全国車いすマラソン大会(札幌)
フルマラソン女子 1位 1時間56分39秒
[パラリンピック北京大会 標準記録(2時間10分)突破]
- 2007年7月1日 第12回 関東身体障害者陸上競技選手権大会(東京)
5000m (女子) 1位 12分32秒
[パラリンピック北京大会 標準記録(14分00秒)突破]
1500m (女子) 1位 3分41秒62 [大会新記録]
- 2007年9月1日 第11回 IAAF 世界陸上競技選手権大会(大阪)
1500m (女子) 5位 3分39秒31
- 2007年9月30日 第19回全国車いすマラソン大会(兵庫)
ハーフマラソン(21.0975km) 女子 1位 総合3位 51分45秒

株式会社ヒューマントラストについて

1995年2月の設立以来、人材派遣、人材紹介、アウトソーシング、人事コンサルティングと順次事業を拡大、売り上げも順調に推移し、現在全国23拠点(2007年3月現在)でサービスを展開しています。

従来、総合人材サービス企業として多様なニーズに合わせた人材活用を提案してまいりましたが、障害者の雇用促進を目的に、2007年3月、ヒューマントラストフロンティアを設立しました。土田選手は、同社の設立準備段階である2006年11月にヒューマントラストに入社し、まず当面は北京パラリンピックに向けた練習を活動の中心としています。そしてパラリンピック以降、本格的に障害者雇用促進プロジェクトの推進役として、自身の経験を活かしながら、「夢」、「家庭」、「就労」を両立させるような仕組みづくり、環境づくりに参画する予定です。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社ヒューマントラスト 広報室 TEL : 03-3517-0700

大会のご取材に際してお願いごとがございますので、
取材をご希望の方は、必ずご連絡くださいますようお願い申し上げます。